

公開研究会開催の趣旨

国立歴史民俗博物館
研究部・青木隆浩

国立歴史民俗博物館が所属している大学共同利用機関人間文化研究機構では、6つの基盤機関のうち、博物館機能をもつ3つの機関（国立歴史民俗博物館、国立民族学博物館、国文学研究資料館）が中心となって、2010（平成22）年より機関を横断した連携研究『人間文化資源』の総合的研究』を5ヶ年計画で進めてきました。この『人間文化資源』の総合的研究』は、「正倉院文書の高度情報化研究」（代表：国立歴史民俗博物館・仁藤敦史）、「9-19世紀文書資料の多元的複眼的比較研究」（代表：国文学研究資料館・渡辺浩一）、「近現代の生活と産業変化に関する資料論的研究」（代表：青木隆浩）、「映像による芸能の民族誌の人間文化資源的活用」（代表：国立民族学博物館・福岡正太）、「歴史研究資料としての映画の保存と活用に関する基礎的研究」（代表：国立歴史民俗博物館・内田順子）、「人間文化資源の保存環境研究」（代表：国立民族学博物館・園田直子）の6ブランチで構成されています。これらのうち、今回公開研究会を開催するのは、「近現代の生活と産業変化に関する資料論的研究」（代表：青木隆浩）です。

この研究会は、もともと国立歴史民俗博物館に所蔵されている「金沢地方近代生活資料」（資料番号：H-686）の収集経緯を調査しつつ、その整理と保存方法を検討することをきっかけとして立ち上げられました。この「金沢地方近代生活資料」は、短い期間ではありましたが、金沢市の加賀民芸資料館に展示・収蔵されていた資料を、その閉館に伴い国立歴史民俗博物館が一括して購入したものです。このコレクションは、旧蔵者が子どもの頃から身近にみてきた生活用具を大量に収集したもので、多種多様な紙資料、道具類、軍事資料、教材などからなっています。日常生活でありふれていたがゆえに残らなかったものが多いため、その資料的な価値は高く、受贈したばかりの頃は他の博物館からの借用希望が多いものでした。ところが、受け入れから20年以上たった現在では、資料の収集者が亡くなって、詳しい情報がわからなくなっています。

しかも、現物の資料から得られる情報も、案外乏しいものです。なぜなら、伝統産業の衰退や大量生産・大量廃棄の進行、材料・素材の変化などにより、明治時代から高度経済成長期にかけての生活資料が急速に失われつつあり、それに伴って、モノを生産してきた技術や道具の使い方などが、徐々に忘れられてきているからです。博物館は本来、そのような道具類を収集し、それに関する技術や知識を記録保存する使命を担っています。しかし、例えばかつてアチック・ミュージアムが工業製品を民具と見なさず、収集の対象から除外したことを典型として、民俗学や歴史学の博物館が近代化・工業化以降の生活資料を積極的に収集し、保存・活用したとは言い難い状況にあったといえます。

また、近現代の生活資料はガラスや金属、樹脂など長期的な保存に向かないものが多く、全国の博物館でその扱いに苦慮しています。だからといって、それらを記録・保存してい

かなければ、近現代の生活活動に関する研究が大きく制限されてしまいます。したがって、現在こそ民俗学、近現代史学の研究蓄積に合わせた、生活資料の収集方針や整理・保存の方法をあらためて検討する必要に迫られているといえます。

生活資料の収集・整理でもう1つ重要なのが、収集者個人の存在です。博物館におけるコレクションの中には、館内の収集方針にしたがって複数の業者から少しずつ買い足していくタイプのものもありますが、それ以上にコレクションとしてのまとまりとして意義のあるのは、各分野の専門業者が記録保存のためにプロの視点から集めたもの、必要に迫られて情報収集のために徹底して集められたもの、コレクターが自らの経験に基づいて個人的に集めたもの、離村や後継ぎの不在などによって特定の家屋からまとめて受け入れられたものなどです。これらのコレクションは、地域や時代ごとの特性を強く反映しており、それゆえに収集後も地域の歴史や文化を意識しながら資料の保存や活用を続けていかなければなりません。しかし、それらが収集の過程で後世に残るような詳しい記録を残していることは稀であり、そのために残された各資料がどの地域で作られ、どのような目的で使用されていたのかといったことを後から調べるのは案外難しいのです。

それでも地方で収集された資料は、その地方の歴史や文化を語りかけているはずで、今回の公開研究会は、博物館が地方の資料をどのような経緯で収集・整理し、保存しているかという実態を紹介しつつ、それらの資料を地域や時代の背景に照らし合わせるための情報を少しでも得たいという思いから開催したものです。今回の催し物によって、資料に関する情報交換をし、地方コレクションに基づいた歴史・文化の研究を進展させることができたら幸いです。